



「ハタチ」の覚悟

平成30年 高森町成人式

お正月の華やかな雰囲気

漂う1月3日(水)、高森総合センターで高森町成人式が行われました。会場には、ベトナムとカンボジアからの農業研修生も加わり、計48名の新成人が出席しました。

今年の成人式でも、たかもりポイントチャネル(TPC)が生中継し、式典に参加せずとも新成人の晴れ舞台を見ることが可能となりました。

堂々とした様子で登壇した新成人代表の岩下凌さんは、「大人として第一歩を踏み出したからには目標を掲げ、地域社会に貢献したい。責任ある社会人として歩んでいきたい」と宣誓。また、病気で亡くなった同級生のことにもふれ、「共に過ごした日々は思い出の中にとっかりと残っている。彼の分もしっかりと生きて、高森町を盛り上げていきたい」と話しました。

その後、式典は第二部に移り、懐かしい中学校時代のスライドショーや新成人による意見発表とインタビューなどで、大きく盛り上がりました。看護師を志し、現在は町を離れて在学中の野尻和さん



は、「高森町で過ごすおだやかな時間が大好き」と郷土愛溢れる発表をし、「高森町で訪問看護ステーションを開きたい」と将来の夢を語りました。

中学校を卒業してから約5年が経過。恩師の先生方に感想を聞くと「皆の顔が判るかちょっと不安でした」や、「皆、しっかり育ったなあという気持ちです」とコメントしてくれました。

久々に会う旧友や恩師と一緒に写真撮影をしたり、話に花を咲かせたりと終始笑顔の新成人。会場を後にしても、名残惜しそくに写真撮影をする光景が見られました。

新成人の声を聞きました

ハタチの思い

Q 今日という日を迎えてどんな気持ちですか？
A 誕生日よりも、今日の方が大人になったんだ！という気持ちが強いです。

Q 「大人になった」ということは、親にも甘えず自立するということですか？
A それとこれとは別です！
親には今まで同様・・・笑

Q 大人になった今、将来に思うことは？
A 希望よりも不安でたまりません…。(人□減少とか) 課題がいっぱいで、責任重大です。

様々な意見が聞けました。
ご協力頂いた新成人の皆さん、ありがとうございました。



交通安全宣言 田上廉太郎さん



成人者代表宣誓 岩下凌さん



記念品贈呈 住吉菜奈さん



司会者 (左) 後藤悠里さん (右) 緒方雄大さん



思い出のシーンに会場は笑いに包まれました



意見発表 野尻和さん



意見発表 本田英三弥さん



意見発表 安方菜々美さん



意見発表 牛嶋美羽さん

地域おこし協力隊・集落支援員 活動レポートと

vol.3

大野さん (集落支援員)

農事組合法人「奥阿蘇くさかべ」さんから、台風の影響により商品化できなくなった切花用の葉牡丹をいただいたので、お正月に向け、苔玉を使ったミニアレンジメントづくりを行いました。



吉村さん (地域おこし協力隊)

高森の林家さんたちが育てた南郷檜の間伐材で、どんぐりのキーホルダーを作りました。TAKAraMORIにて販売していますので、またお立ち寄りください。お待ちしております。



加藤さん (地域おこし協力隊)

クリスマスにローストポークとチキンコンフィの販売をしました。ご家庭での楽しいクリスマスパーティーのお役に立てていたら嬉しく思います。

